

# 延命治療に関する用語説明



## ● 延命治療とは・・・？

病気の根治が難しく、治療を受けなければ生きられない方のための治療です。しかし、本人の意思により“しない”という選択もありうるものです。

## 主な延命治療の種類とその内容



### 心肺蘇生

心臓や呼吸が止まった場合に、心臓と呼吸の動きの再開を目的に行う治療

- ▶ 心臓マッサージ  
(心臓を動かすため、胸の上を強く圧迫する)
- ▶ 電気ショック  
(心臓を動かすため、電気の刺激を与える)
- ▶ 人工呼吸  
(空気の通り道を確認し、空気を送り込む)



### 人工呼吸器

自分で呼吸をすることができない場合、口から管を通し、機械を使って、肺に直接空気を送り込む

- ※ 一度装着すると外すことができません
- ※ 使用が長くなると、のど仏の下に穴をあけ、直接管を入れ、痰をとったり、空気の通りを確認します (気管切開)

### 胃ろう・経鼻栄養



口から食事をとれなくなった場合に、栄養剤を胃まで送る

- ▶ 胃ろう …小さな穴をお腹にあけ、直接胃にチューブを通す
- ▶ 経鼻栄養…鼻から胃までチューブを入れる

### 中心静脈栄養



心臓に近い、太い血管にチューブを挿入し、普通より濃度の濃い点滴をし、水分や栄養を補給する

- ※ 肺や血管を傷つけたり、感染症を引き起こす恐れがあります

### 輸血・昇圧剤の使用

足りない血液量を補ったり、血圧の低下を穏やかにする薬を投与する

- ※ 死が近づくと、心臓の動きが悪くなり血圧が低下したり、出血しやすくなります



### 人工透析

腎臓の働きが弱くなった場合に、機械を使用し、血液中の余分な水分や老廃物を取り除き、血液をきれいにする

